

杵江の風

<児童のめあて>

- 思いやりのある子
- 進んで学ぶ子
- たくましい子

平成30年10月5日

第12号

仙台市立杵江小学校
宮城野区杵江15-1
☎293-4647

ホームページ <http://www.sendai-c.ed.jp/~masue/>

【第1学期が終了しました】

朝夕はすっかり秋らしい気温になり、杵江の森は一層秋の気配が漂っています。先日の授業参観・学級懇談会にはご多用の中、たくさんの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。

さて、4月9日の始業式、入学式から始まった100日の1学期が今日で終了しました。これも、保護者の皆様、地域の皆様のお陰です。職員一同、感謝申し上げます。引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

【振り返ることの大切さ】

終業式で1年生の代表児童がとても大切なことを話してくれました。掃除で雑巾で床をふいているとき、自分は円を描くようにしているのふけないところがたくさんあることに気がきました。でも、周りの人を見て、四角い動きにするとすきまが出ないことに気がきました。

すばらしいことですね！うまくできないときに、どうしたらいいかな、と自分で考えて行動し、問題を解決しました。

通信票は、こうした知恵の使い方を振り替えるためにあるのではないかと私は思っています。自分で疑問を持ち、先生の話聞き、詳しい人に質問し、周りを見て工夫する…この繰り返して、人は大きく成長していくのだと思います。ご家庭での振り返りをよろしくお願いいたします。

校長 菊地 和則



【終業式で、代表の児童が1学期の思い出や、頑張ったことなどを発表しました。】

『一がっきにがんばったこと』(1年児童)

わたしが、一がっきにがんばったことは、二つあります。

一つめは、せいかつかのじゅぎょうです。がっこうたんけんでは、いろいろなはっけんをして、めもとりました。としよしつには、「かるたがあるんだあ。」とおどろきました。こうちょうしつのいつもはとおらないところにトロフィーがたくさんならべてありました。「こんなにたくさん、すごいなあ。」とおもいました。トロフィーのかたちがおもしろかったので、むちゅうになってえとせつめいをかくことができました。

あさがおのかんさつでは、つるにけがはえていることや、あさがおのなかがほしがたになっていることをはっけんすることができました。

二つめは、そうじです。ぞうきんでふくときに、さいしょは、まるくふいていたからすきまがたくさんありました。ほかのひとたちをみても、しかくくふくことがわかりました。すきまなくふけてうれしかったです。もときょうしつをピカピカにしたいとおもいました。

二がっきには、がくしゅうはっぴょうかいがあります。まだたいけんしたことがないので、ドキドキするけれどがんばりたいです。

○第2学期始業式の日は10月11日(木)、全学年5時間授業で、給食もあります。

○秋休み中は、図書室を閉館します。また、地下道も閉じています。9日(火)、10日(水)は、職員が勤務しておりますので、何かありましたら学校までお知らせください。

【児童集会（ドッジボール大会）】

10月4日（木）に、児童集会として「ドッジボール大会」を開きました。代表委員会で話し合い、計画を立てました。開閉会式の進行・ルール説明、記録用紙作成、賞状作成、用具の準備・片付け、昼の放送での表彰式の機械操作など、7つある委員会が、それぞれ担当し、スムーズな運営ができました。

結果は、次のとおりでした。

1位・・・2班 2位・・・6班 3位・・・7班

特別に設けられたチームワーク賞は、1班が獲得しました。どの班も、1年生から6年生が一致団結して、ドッジボール大会を楽しみました。「絆」が更に深まった1日でした。

